

岐阜県立恵那農業高等学校

学 校 長 本 田 裕

学校住所 岐阜県恵那市大井町2625番地の17 電話 0573-26-1251

1 会議の名称 恵那農業高等学校評議員会（平成30年度 第1回）

2 会議の構成

委 員	井 上 守	岐阜県立国際園芸アカデミー 農学 准教授
(敬称略)	岡 庭 隆	岡庭隆税理士事務所
(五十音順)	楯 佳 代	青木地区自治会長夫人
	宮地 浩二	地域住民代表
	渡辺 明美	本校卒業生の保護者
学 校 側	本 田 裕	校長
	大塚 浩昭	教頭
	伊佐治嘉文	事務長
	佐藤 一喜	農場長
	曾我 金泰	教務主任
	河島 隆浩	生徒指導主事
	安藤 正憲	進路指導主事
	野々村保則	特別活動部長

3 会議の目的

学校が地域住民の信頼に答えて、家庭や地域と連携を図りながら充実した教育活動を展開するため、校長が行う学校運営等に関し学校外の有識者の参加を得て幅広く意見を聞き、必要に応じて助言を求めて開かれた学校づくりを推進する。

4 会議の開催

平成30年5月30日（水） 14:00~16:00

恵那農業高等学校 会議室 他 委員5人と学校側6人が出席

5 会議の概要

- 1 学校評議員へ委嘱状交付
- 2 校長挨拶
- 3 授業参観（第6限）
- 4 出席者自己紹介
- 5 今年度の教育方針と重点について学校担当者より説明
- 6 授業参観と本校マニフェストの感想及び意見・要望等
- 7 校長謝辞

6 感想及び意見・要望

□ 教科指導について

- ・分割授業は、どのような分割になっているのか？
→ 習熟度別授業と単純分割による少人数授業を実施している。
- ・特に数学は、習熟度に差があると思う。基礎を着実にするクラスと、さらに上を目指すクラス、それぞれに目的をしっかりとらせて指導して欲しい。また、そのクラスの中で得意な生徒と苦手な生徒の、どこに照準を合わせるかが難しい。工夫をした授業展開をお願いしたい。

□ 検定試験について

- ・検定試験の指導は授業の時間内、時間外のどちらで指導しているのか？
→ 検定試験によって、授業時間内で全ての生徒が取り組むものと、時間外で希望者が取り組むものがある。
- ・資格は、社会に出た時アピールできるものであり、強みになる。特色のある資格を取らせて欲しい。

□ 地域貢献について

- ・彩広場で販売している商品は、とても品質が良く、いつも楽しみにしている。
- ・いろいろなイベントに参加してくれ、地域として大変ありがたい。
- ・小中学生への出前授業は、大変すばらしい、大いに推進して欲しい。
- ・地域へのいろいろな発信が増えている。実際に課題研究の成果が、社会で活用されており、すばらしい取り組みである。

□ 進路指導について

- ・昨年度は、就職率が高くなったとのことである。社会に出てからも勉強はできるから、学び続ける姿勢を身につけさせて欲しい。
- ・将来、多くの職業はAIにとって代わられると言われている。しかし、農業高校での学びは、足が地についたものであり、自信を持って教育して欲しい。

□ 生徒指導について

- ・生徒と先生の関係が、和気藹々としており、とても良い校風であると感じる。

7 会議のまとめ

学校評議員の皆様からは、授業参観と本校マニフェストをもとに、本校に関する貴重なご意見をいただきました。地域と連携した学校を目指して、今後の学校運営に一層の努力をしていきたいと思っております。